２０１９年2月１４日
第一生命保険株式会社

２０１８年度第３四半期報告

第一生命保険株式会社（社長　稲垣 精二）の２０１８年度第３四半期（２０１８年4月１日～２０１８年１２月３１日）の業績は添付のとおりです。

〔目 次〕

１．	主要業績	……	１頁
２．	資産運用の実績（一般勘定）	……	３頁
３．	四半期貸借対照表	……	６頁
４．	四半期損益計算書	……	７頁
５．	経常利益等の明細（基礎利益）	……	８頁
６．	ソルベンシー・マージン比率	……	１０頁
７．	特別勘定の状況	……	１２頁
８．	保険会社及びその子会社等の状況	……	１２頁

以　上

１．主要業績

（１）年換算保険料

・保有契約

（単位：億円、％）

区　　分	2017年度末	2018年度 第3四半期会計期間末	前年度末比
個　人　保　険	16,130	15,958	98.9
個人年金保険	5,327	5,360	100.6
合　計	21,458	21,318	99.3
うち医療保障・生前給付保障等	6,479	6,650	102.6

・新契約

（単位：億円、％）

区　　分	2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間	前年同期比
個　人　保　険	716	576	80.5
個人年金保険	113	118	104.1
合　計	829	695	83.8
うち医療保障・生前給付保障等	546	422	77.3

（注）１．「年換算保険料」とは、１回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、１年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

２．「医療保障・生前給付保障等」には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

３．「新契約」には転換純増分も含んでいます。

（２）保有契約高及び新契約高

・保有契約高

（単位：千件、億円、％）

区　　分	2017年度末		2018年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
				前年度末比		前年度末比
個　人　保　険	11,768	1,024,467	14,384	122.2	974,987	95.2
個人年金保険	1,978	113,667	2,030	102.6	113,279	99.7
個人保険＋個人年金	13,746	1,138,134	16,414	119.4	1,088,266	95.6
団　体　保　険	－	473,882	－	－	480,372	101.4
団体年金保険	－	61,757	－	－	61,424	99.5

（注）１．個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

２．団体年金保険については、責任準備金の金額です。

３．2018年４月以降の複数の保険契約を組み合わせて加入している商品について、それぞれの保険契約を１件として記載しています。

４．2018年４月以降の商品について、複数の保険契約を組み合わせて加入しているものを１件とした場合、当期末の個人保険・個人年金保険合計の保有契約件数は13,715千件です。

・新契約高

（単位：千件、億円、％）

区　　分	2017年度第3四半期累計期間				2018年度第3四半期累計期間					
	件数	金　額			件数		金　額			
			新契約	転換による純増加		前年同期比		新契約	転換による純増加	前年同期比
個　人　保　険	739	15,627	29,704	△ 14,076	3,430	464.1	9,187	22,239	△ 13,051	58.8
個人年金保険	54	2,679	2,765	△ 86	101	186.4	3,352	3,389	△ 37	125.1
個人保険＋個人年金	793	18,306	32,470	△ 14,163	3,532	445.1	12,539	25,628	△ 13,088	68.5
団　体　保　険	－	3,534	3,534	－	－	－	4,022	4,022	－	113.8
団体年金保険	－	0	0	－	－	－	0	0	－	90.1

（注）１．件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

２．新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

３．新契約の団体年金保険の金額は第１回収入保険料です。

４．2018年４月以降の複数の保険契約を組み合わせて加入している商品について、それぞれの保険契約を１件として記載しています。

５．2018年４月以降の商品について、複数の保険契約を組み合わせて加入しているものを１件とした場合、当期の個人保険・個人年金保険合計の新契約件数は811千件です。

２．資産運用の実績（一般勘定）

（１）資産の構成

（単位：百万円、%）

区分			2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
			金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン			621,591	1.8	1,094,430	3.1
買現先勘定			－	－	－	－
債券貸借取引支払保証金			－	－	－	－
買入金銭債権			191,108	0.5	196,434	0.6
商品有価証券			－	－	－	－
金銭の信託			59,348	0.2	82,186	0.2
有価証券			30,096,677	85.0	29,732,294	84.2
	公社債		15,913,439	44.9	15,814,546	44.8
	株式		3,696,766	10.4	3,333,976	9.4
	外国証券		9,942,625	28.1	10,047,537	28.4
		公社債	8,520,524	24.1	8,885,819	25.2
		株式等	1,422,100	4.0	1,161,718	3.3
	その他の証券		543,845	1.5	536,234	1.5
貸付金			2,562,316	7.2	2,439,210	6.9
	保険約款貸付		358,340	1.0	347,838	1.0
	一般貸付		2,203,976	6.2	2,091,371	5.9
不動産			1,109,277	3.1	1,110,405	3.1
	うち投資用不動産		781,677	2.2	786,055	2.2
繰延税金資産			－	－	－	－
その他			775,363	2.2	674,978	1.9
貸倒引当金			△ 994	△ 0.0	△ 653	△ 0.0
合計			35,414,688	100.0	35,329,287	100.0
	うち外貨建資産		8,938,137	25.2	9,144,516	25.9

（注）「不動産」については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

（２）有価証券の時価情報　（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区分		帳簿価額	時価	差損益		
					差益	差損
2017年度末	満期保有目的の債券	46,316	50,160	3,844	3,844	－
	公社債	46,316	50,160	3,844	3,844	－
	外国公社債	－	－	－	－	－
	責任準備金対応債券	12,000,296	14,752,205	2,751,908	2,761,454	9,545
	公社債	11,911,976	14,660,488	2,748,511	2,758,057	9,545
	外国公社債	88,319	91,716	3,397	3,397	－
	子会社・関連会社株式	－	－	－	－	－
	その他有価証券	14,658,957	17,733,170	3,074,213	3,231,613	157,399
	公社債	3,477,889	3,955,146	477,257	484,527	7,270
	株式	1,638,322	3,654,259	2,015,937	2,045,830	29,892
	外国証券	8,879,653	9,434,163	554,510	670,671	116,161
	公社債	8,021,597	8,432,205	410,607	509,570	98,962
	株式等	858,055	1,001,958	143,903	161,101	17,198
	その他の証券	428,217	448,495	20,277	24,185	3,908
	買入金銭債権	184,874	191,108	6,234	6,397	163
	譲渡性預金	50,000	49,995	△ 4	－	4
	合計	26,705,569	32,535,536	5,829,967	5,996,912	166,945
	公社債	15,436,182	18,665,796	3,229,613	3,246,429	16,815
	株式	1,638,322	3,654,259	2,015,937	2,045,830	29,892
	外国証券	8,967,972	9,525,880	557,907	674,068	116,161
	公社債	8,109,917	8,523,921	414,004	512,967	98,962
	株式等	858,055	1,001,958	143,903	161,101	17,198
	その他の証券	428,217	448,495	20,277	24,185	3,908
	買入金銭債権	184,874	191,108	6,234	6,397	163
	譲渡性預金	50,000	49,995	△ 4	－	4
2018年度第3四半期会計期間末	満期保有目的の債券	46,542	49,935	3,393	3,393	－
	公社債	46,542	49,935	3,393	3,393	－
	外国公社債	－	－	－	－	－
	責任準備金対応債券	11,983,199	14,626,193	2,642,994	2,648,774	5,780
	公社債	11,902,190	14,542,850	2,640,660	2,646,381	5,721
	外国公社債	81,008	83,342	2,333	2,392	58
	子会社・関連会社株式	－	－	－	－	－
	その他有価証券	14,952,172	17,596,962	2,644,789	2,819,885	175,095
	公社債	3,398,221	3,865,812	467,591	470,846	3,254
	株式	1,589,694	3,288,704	1,699,009	1,748,889	49,879
	外国証券	9,215,992	9,687,430	471,438	581,689	110,250
	公社債	8,406,593	8,804,810	398,217	474,390	76,173
	株式等	809,399	882,620	73,221	107,298	34,077
	その他の証券	438,437	438,589	151	11,745	11,593
	買入金銭債権	189,826	196,434	6,608	6,714	105
	譲渡性預金	120,000	119,989	△ 10	－	10
	合計	26,981,913	32,273,091	5,291,177	5,472,052	180,875
	公社債	15,346,954	18,458,599	3,111,645	3,120,621	8,975
	株式	1,589,694	3,288,704	1,699,009	1,748,889	49,879
	外国証券	9,297,000	9,770,773	473,772	584,082	110,309
	公社債	8,487,601	8,888,153	400,551	476,783	76,232
	株式等	809,399	882,620	73,221	107,298	34,077
	その他の証券	438,437	438,589	151	11,745	11,593
	買入金銭債権	189,826	196,434	6,608	6,714	105
	譲渡性預金	120,000	119,989	△ 10	－	10

（注）本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区分		2017年度末	2018年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券		－	－
	非上場外国公社債	－	－
	その他	－	－
責任準備金対応債券		－	－
子会社・関連会社株式		74,923	64,168
	非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	12,787	4,975
	非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	－	－
	その他	62,136	59,192
その他有価証券		485,843	361,272
	非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	29,719	40,296
	非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	422,909	282,523
	非上場外国公社債	－	－
	その他	33,214	38,452
合計		560,766	425,440

（注）１．本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
２．時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、外国証券の為替を評価した差損益は以下のとおりです。
（2017年度末：△2,768百万円、2018年度第３四半期会計期間末：△3,425百万円）

（３）金銭の信託の時価情報

（単位：百万円）

区分	貸借対照表計上額	時価	差損益		
				差益	差損
2017年度末	59,348	59,348	1,362	9,293	7,930
2018年度第3四半期会計期間末	82,186	82,186	△ 7,775	4,722	12,497

（注） 1. 本表記載の時価相当額の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算定した価格によっています。
2. 差損益には金銭の信託内で設定しているデリバティブ取引に係る差損益も含んでいます。

・運用目的の金銭の信託

（単位：百万円）

区分	2017年度末		2018年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	59,348	1,232	82,186	△ 8,201

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託については、
2017年度末、2018年度第３四半期会計期間末ともに残高はありません。

３．四半期貸借対照表

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	2017年度末要約貸借対照表（2018年3月31日現在）金額	2018年度第3四半期会計期間末（2018年12月31日現在）金額
（資産の部）		
現金及び預貯金	474,030	503,053
コールローン	164,600	610,500
買入金銭債権	191,108	196,434
金銭の信託	59,348	82,186
有価証券	30,961,195	30,552,824
（うち国債）	（14,011,465）	（13,844,523）
（うち地方債）	（119,575）	（131,161）
（うち社債）	（1,949,088）	（1,995,604）
（うち株式）	（3,883,612）	（3,493,217）
（うち外国証券）	（10,290,811）	（10,376,332）
貸付金	2,562,316	2,439,210
保険約款貸付	358,340	347,838
一般貸付	2,203,976	2,091,371
有形固定資産	1,116,133	1,115,754
無形固定資産	99,255	105,253
再保険貸	2,500	2,503
その他資産	601,617	578,650
支払承諾見返	108,514	55,222
貸倒引当金	△ 994	△ 653
投資損失引当金	△ 436	△ 338
資産の部合計	36,339,190	36,240,602
（負債の部）		
保険契約準備金	30,953,878	30,913,016
支払備金	148,009	135,212
責任準備金	30,407,218	30,382,149
契約者配当準備金	398,650	395,653
再保険借	613	619
社債	476,277	476,277
その他負債	1,054,754	1,537,160
未払法人税等	65,670	1,862
リース債務	4,091	2,614
資産除去債務	2,665	2,774
その他の負債	982,326	1,529,910
退職給付引当金	392,948	403,760
役員退職慰労引当金	1,384	1,271
時効保険金等払戻引当金	900	722
価格変動準備金	181,453	194,203
繰延税金負債	203,767	73,227
再評価に係る繰延税金負債	76,438	76,111
支払承諾	108,514	55,222
負債の部合計	33,450,931	33,731,594
（純資産の部）		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	470,000	420,000
資本準備金	60,000	60,000
その他資本剰余金	410,000	360,000
利益剰余金	166,041	143,302
その他利益剰余金	166,041	143,302
不動産圧縮積立金	1,746	2,161
繰越利益剰余金	164,295	141,141
株主資本合計	696,041	623,302
その他有価証券評価差額金	2,213,897	1,903,895
繰延ヘッジ損益	△ 9,256	△ 4,928
土地再評価差額金	△ 12,423	△ 13,260
評価・換算差額等合計	2,192,217	1,885,705
純資産の部合計	2,888,259	2,509,008
負債及び純資産の部合計	36,339,190	36,240,602

４．四半期損益計算書

（単位:百万円）

期別 / 科目	2017年度第3四半期累計期間 [2017年4月1日から 2017年12月31日まで] 金額	2018年度第3四半期累計期間 [2018年4月1日から 2018年12月31日まで] 金額
経常収益	2,778,330	2,662,767
保険料等収入	1,698,679	1,690,152
（うち保険料）	(1,698,047)	(1,689,406)
資産運用収益	876,423	793,053
（うち利息及び配当金等収入）	(617,880)	(594,996)
（うち金銭の信託運用益）	(9,739)	(－)
（うち有価証券売却益）	(145,896)	(184,703)
（うち特別勘定資産運用益）	(84,958)	(－)
その他経常収益	203,227	179,561
（うち支払備金戻入額）	(40,342)	(12,796)
（うち責任準備金戻入額）	(－)	(25,068)
経常費用	2,528,819	2,430,197
保険金等支払金	1,629,402	1,605,895
（うち保険金）	(530,661)	(485,492)
（うち年金）	(347,359)	(364,261)
（うち給付金）	(266,545)	(286,807)
（うち解約返戻金）	(371,374)	(369,218)
（うちその他返戻金）	(112,217)	(98,570)
責任準備金等繰入額	172,431	6,221
責任準備金繰入額	166,174	－
契約者配当金積立利息繰入額	6,256	6,221
資産運用費用	205,471	305,385
（うち支払利息）	(10,627)	(9,743)
（うち金銭の信託運用損）	(－)	(7,079)
（うち有価証券売却損）	(68,472)	(123,826)
（うち有価証券評価損）	(377)	(2,958)
（うち金融派生商品費用）	(31,621)	(26,196)
（うち特別勘定資産運用損）	(－)	(27,559)
事業費	301,643	286,029
その他経常費用	219,870	226,665
経常利益	249,511	232,569
特別利益	269	2,192
固定資産等処分益	269	2,192
特別損失	14,020	17,455
固定資産等処分損	737	3,441
減損損失	1,283	1,264
価格変動準備金繰入額	12,000	12,750
契約者配当準備金繰入額	69,953	61,169
税引前四半期純利益	165,807	156,137
法人税及び住民税	63,346	56,316
法人税等調整額	△ 14,533	△ 12,464
法人税等合計	48,812	43,851
四半期純利益	116,995	112,285

５．経常利益等の明細(基礎利益)

（単位：百万円）

区　　分		2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間
基礎収益		2,622,734	2,539,775
保険料等収入		1,698,679	1,690,152
資産運用収益		720,780	608,352
うち利息及び配当金等収入		617,880	594,996
その他経常収益		203,227	241,271
その他基礎収益（a）		46	－
基礎費用		2,309,819	2,202,008
保険金等支払金		1,629,402	1,605,895
責任準備金等繰入額		105,511	6,221
資産運用費用		53,299	77,070
事業費		301,643	286,029
その他経常費用		219,870	226,665
その他基礎費用（b）		92	124
基礎利益※1	A	312,915	337,767
キャピタル収益		155,727	184,828
金銭の信託運用益		9,739	－
売買目的有価証券運用益		－	－
有価証券売却益		145,896	184,703
金融派生商品収益		－	－
為替差益		－	－
その他キャピタル収益（c）		92	124
キャピタル費用		151,969	228,306
金銭の信託運用損		－	7,079
売買目的有価証券運用損		－	－
有価証券売却損		68,472	123,826
有価証券評価損		377	2,958
金融派生商品費用		31,621	26,196
為替差損		51,450	68,244
その他キャピタル費用（d）		46	－
キャピタル損益※1	B	3,758	△ 43,477
キャピタル損益含み基礎利益	A＋B	316,673	294,289
臨時収益		7	△ 3
再保険収入		－	－
危険準備金戻入額		－	－
個別貸倒引当金戻入額		7	△ 14
その他臨時収益※2		－	11
臨時費用		67,169	61,717
再保険料		－	－
危険準備金繰入額		3,300	－
個別貸倒引当金繰入額		－	－
特定海外債権引当勘定繰入額		－	－
貸付金償却		8	7
その他臨時費用※3		63,860	61,709
臨時損益	C	△ 67,162	△ 61,720
経常利益	A＋B＋C	249,511	232,569

※１．2017年度の開示から、マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額及び外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額に関して、経常利益の内訳の開示方法を変更しております。

※２．その他臨時収益には、投資損失引当金戻入額（2018年度第3四半期累計期間：11百万円）を記載しました。

※３．その他臨時費用には、投資損失引当金繰入額（2017年度第3四半期累計期間：241百万円）及び保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた金額
（2017年度第3四半期累計期間：63,619百万円、2018年度第3四半期累計期間：61,709百万円）を記載しました。

注記事項

（四半期貸借対照表及び株主資本等関係）

1　消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、2,119,384百万円であります。

2　他の会社の金融機関からの借入債務に対する保証予約は次のとおりであります。

第一生命ホールディングス株式会社	400,000百万円

3　契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首残高	398,650百万円
当第３四半期累計期間契約者配当金支払額	70,387　〃
利息による増加等	6,221　〃
契約者配当準備金繰入額	61,169　〃
当第３四半期会計期間末残高	395,653　〃

4　配当金支払額は次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額（百万円）	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月20日定時株主総会	普通株式	135,862	22,643,700	2018年3月31日	2018年6月21日	利益剰余金
		49,999	8,333,300	2018年3月31日	2018年6月21日	資本剰余金

(四半期損益計算書関係)

1　１株当たり四半期純利益は18,714,316円02銭であります。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため、記載をしておりません。

2　当第３四半期累計期間に係る賃貸用不動産等減価償却費は9,855百万円、減価償却費は21,782百万円であります。

(参考)

その他基礎収益等の内訳　（単位：百万円）

区　分		2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間
その他基礎収益（a）		46	－
	ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	－	－
	外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	46	－
その他基礎費用（b）		92	124
	ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	92	19
	外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	－	105
①基礎利益への影響額	（a）－（b）	△ 45	△ 124
その他キャピタル収益（c）		92	124
	ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	92	19
	外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	－	105
その他キャピタル費用（d）		46	－
	ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	－	－
	外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	46	－
②キャピタル損益への影響額	（c）－（d）	45	124

６．ソルベンシー・マージン比率

（単位：百万円）

項　　目		2017年度末	2018年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額（A）		6,328,252	6,267,116
	資本金等※1	506,935	610,293
	価格変動準備金	181,453	194,203
	危険準備金	598,493	598,493
	一般貸倒引当金	483	128
	（その他有価証券評価差額金（税効果控除前）・繰延ヘッジ損益（税効果控除前））×90%(マイナスの場合100%)	2,770,215	2,378,504
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	155,521	199,796
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,133,716	2,180,287
	負債性資本調達手段等	759,277	759,277
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 816,184	△ 741,383
	控除項目	△ 4,000	－
	その他	42,340	87,515
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ （B）		1,435,172	1,347,183
	保険リスク相当額 R_1	66,458	63,861
	第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	185,798	180,457
	予定利率リスク相当額 R_2	213,601	206,457
	最低保証リスク相当額 R_7 ※2	3,019	3,109
	資産運用リスク相当額 R_3	1,163,041	1,083,988
	経営管理リスク相当額 R_4	32,638	30,757
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$		881.8%	930.4%

※１.社外流出予定額及び評価・換算差額等を除いています。
※２.標準的方式を用いて算出しています。

（注）2017年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2018年度第３四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

（参考）連結ソルベンシー・マージン比率

（単位：百万円）

項　　目		2017年度末	2018年度 第3四半期連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額（A）		6,251,712	6,196,201
	資本金等※1	511,592	612,853
	価格変動準備金	181,453	194,203
	危険準備金	598,493	598,493
	異常危険準備金	－	－
	一般貸倒引当金	483	131
	（その他有価証券評価差額金（税効果控除前）・繰延ヘッジ損益（税効果控除前））×90%(マイナスの場合100%)	2,770,215	2,378,504
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	155,521	199,796
	未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 9,600	△ 10,731
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,133,716	2,180,287
	負債性資本調達手段等	759,277	759,277
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 816,184	△ 741,383
	控除項目	△ 75,597	△ 62,746
	その他	42,340	87,515
リスクの合計額 $\sqrt{\left(\sqrt{R_1^2+R_5^2}+R_8+R_9\right)^2+\left(R_2+R_3+R_7\right)^2}+R_4+R_6$ （B）		1,413,924	1,327,992
	保険リスク相当額 R_1	66,458	63,861
	一般保険リスク相当額 R_5	－	－
	巨大災害リスク相当額 R_6	－	－
	第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	185,798	180,457
	少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	－	－
	予定利率リスク相当額 R_2	213,601	206,457
	最低保証リスク相当額 R_7 ※2	3,019	3,109
	資産運用リスク相当額 R_3	1,141,866	1,064,842
	経営管理リスク相当額 R_4	32,214	30,374
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$		884.3%	933.1%

※１．社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除いています。
※２．標準的方式を用いて算出しています。

（注）2017年度末は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。
2018年度第３四半期連結会計期間末は、これらの規程に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

７．特別勘定の状況

（１）特別勘定資産残高

（単位：百万円）

区　　分	2017年度末	2018年度 第3四半期会計期間末
	金　　額	金　　額
個人変額保険	57,728	52,060
個人変額年金保険	38,001	32,838
団体年金保険	1,090,099	1,080,959
特別勘定計	1,185,829	1,165,858

（２）個人変額保険及び個人変額年金保険の保有契約高

・個人変額保険

（単位：件、百万円）

区　　分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	件　数	金　額	件　数	金　額
変額保険（有期型）	84	418	73	351
変額保険（終身型）	41,913	258,414	41,320	254,707
合計	41,997	258,833	41,393	255,059

（注）保有契約高には定期保険特約部分を含んでいます。

・個人変額年金保険

（単位：件、百万円）

区　　分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	件　数	金　額	件　数	金　額
個人変額年金保険	10,886	50,903	9,892	39,517

（注）保有契約高には年金支払開始後契約を含んでいます。

８．保険会社及びその子会社等の状況

該当事項はありません。